

寝屋川民報

議会版

発行
日本共産党
寝屋川市議員団
824-1181
(内線 2399)
FAX No. 824-7760
Email: jcpncc@cc-net.or.jp
No. 2076

太田 とおる
高柳2丁目49-2
TEL 826-1664

田中 ひさ子
国松町10-36
TEL 823-1714

寺本 とも子
豊里町38-1-105
TEL 829-9424

中林 かずえ
室町4-33
TEL 839-2289

中谷 光夫
高宮2-19-5
TEL 823-5947

松尾 信次
下木町12-6
TEL 821-7427

市駅東地区再開発事業 大林組が 業務代行者に

談合事件くりかえす 企業にまかせてよいのか

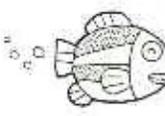
枚方市の清掃工場建設をめぐる官製談合、汚職事件で、大手ゼネコン「大林組」への不正発注に關与したとして、枚方市の中司市長が競争入札妨害(談合)容疑で逮捕されました。

市民が納得できる 見直しを

大林組が關与した談合事件があいついでいます。寝屋川市駅東地区再開発事業では、大林組が「一般業務代行」業者として、再開発会社の主な業務を代行する役割をになおうとしています。

市駅東地区再開発事業はその必要性や市税投入の是非などでの大きな問題があります。が、公共事業での談合をくりかえし、社会的に重大な事件をおこしている企業に、まかせることが妥当なのか問われます。

市は「事業協力者の見直しをすれば事業が遅延する」としていますが、市駅東地区再開発事業をいそいで実施する必要は、まったくありません。



政務調査費の公開など提案

党議員団 市議会制度等調査会で

市議会制度等全般にかかわる諸課題について、議会内部で検討、協議を行うため、議会制度等調査会が六月十三日に設置され、日本共産党からは中林議員・中谷議員が委員とな

っています。党議員団は当面、(一)議会の公開について、①インターネット等による本会議、常任委員会等の中継の実施②休日、夜間議会の実施、(二)政務調査費領収書の

公開、使途基準の見直しなどの具体化を提案しています。政務調査費については、まず領収書付きで使途を全面的に公開することが重要です。日本共産党議員団は

一九九九年分以降、すべての使途について領収書を添えた台帳を整え、いつでも市民に公開できるようにしています。また、〇五年度分から、ホームページで政務調査費の収支報告書及び科目別支出を公開しています。

介護保険料の負担がとくに年金生活の高齢者にとって、過酷なものとなり、引き下げをもとめる声があいつぎます▼六十五歳以上の介護保険料は、所得段階別とはいえ、定額保険料のため、低所得者の人ほど負担が重くなっています。国保料の場合、最高と最低の差が約三十倍ですが、介護保険では二・五倍で、無収入や低所得者の負担が大きくなっています▼もともと社会保険制度としての社会保険は強制加入で、保険料支払いが困難な人がいるため、低所得を理由にした減免制度がありません。実際、国民年金や国民保険にはあります。ところが介護保険制度では、「みんなで支える」という、抽象的な理由づけで認められないこと自体が問題です▼国に制度改善をもとめるとともに、実施主体である自治体独自の努力も重要です。大阪府下の市町村の七十四%が、保険料の独自減免制度を実施していますが、寝屋川市はやろうとしません。市民が困っている問題を解決するため、市は姿勢を改めるべきです。